



TOHOKU MEDICAL AND
PHARMACEUTICAL
UNIVERSITY

令和6年度 学生募集要項

医学部

医 学 科 **6年制**

一 般 選 抜

[修学資金枠 (A方式)
B方式]
一 般 枠

大学入学共通テスト利用選抜

[一 般 枠]

東北医科薬科大学

目 次

本学医学部の使命・教育研究目的・アドミッションポリシー	1
令和6年度入学者選抜募集概要	2
一般選抜〔修学資金枠（A方式・B方式）・一般枠〕	3
大学入学共通テスト利用選抜〔一般枠〕	8
出願資格	11
個別の入学資格審査	
受験上の注意	12
インターネット出願の流れ	14
インターネット出願 履歴書 記入例	15
令和6年度入学生納付金・諸会費等	16
修学資金制度	18
B方式に対応する東北5県の自治体による修学資金制度一覧	20
試験場	22
令和7年度総合型選抜の新設並びに一般選抜の募集人員の変更について（予告）	24
令和7年度入学者選抜からの試験科目について（予告）	24

●試験に関する連絡●

試験に関する連絡や、今後募集要項の内容に変更が生じた場合は、本学ホームページ（下記 URL または右記 QR コード）等にてお知らせいたしますので、確認してください。

本学ホームページ トップページ>入試情報
<https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/>



●個人情報の取扱について

東北医科薬科大学では、個人情報の保護に関する法律を厳守し個人情報の適切な取り扱いと最善の管理対策を講じるよう努めております。資料請求や出願等にあたってご提出いただいた個人情報は、入学者選抜実施に関する業務および調査・研究等の資料としてのみ利用します。

なお、資料請求や出願により提出された時点で、個人情報の取り扱いについて承諾・同意したものとします。

●入試過去問題活用宣言について

本学は、「入試過去問題活用宣言」に参加しており、入学試験問題について本学のアドミッション・ポリシーを実現するために必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」参加大学の入試過去問題を使用して出題することがあります。

入試過去問題を使用して出題する場合は、一部を改変することもあります。また、必ず使用するとは限りません。

医 学 科

6年制

● 本学医学部の使命 ●

地域を支える総合診療医を育成し、
東北の復旧と復興を目指します。

- 一、地域医療を支える医師の育成
- 一、災害医療にも対応できる総合診療医の育成
- 一、卒業生の地域定着と医師派遣
- 一、薬剤・薬学の基礎知識を持つ医師の育成
- 一、被災地域住民に対する健康管理

● 教育研究目的 ●

医学に関する高度の専門的知識を修得させるとともに、日々発展する先進的な医学への探求心を育み、地域医療に貢献できる医師の養成を主たる教育研究目的とする。

● アドミッションポリシー ●

(入学者受入れ方針)

- 1、本学医学部の使命に共感し、将来、東北地方の地域医療・災害医療に従事して、地域住民の健康を支える使命感に燃えた学生を求めています。
- 2、高度で専門的な知識と技能を兼ね備えながら、病める人とその家族の思いに共感できる強い意志と柔らかな心を持った医師を志す学生を求めています。
- 3、高等学校等で理科、数学、英語を十分に習得し、論理的に考える姿勢と着実な学習習慣を身につけている学生を求めています。

●令和6年度入学者選抜募集概要

1. 募集人員 医学科 定員：100名

試験区分	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜
募集人員	修学資金枠A方式 35名 修学資金枠B方式 20名 一般枠 40名	一般枠 5名

2. 入学者選抜日程等

試験区分	一般選抜	大学入学共通テスト利用選抜	
出願登録期間 【書類提出期限】	令和5年12月6日(水)～令和6年1月5日(金)13:00 【令和6年1月7日(日)必着】	令和6年1月15日(月)～ 令和6年2月13日(火)13:00 【令和6年2月15日(木)必着】	
一次試験日	令和6年1月20日(土)	大学入学共通テスト 令和6年1月13日(土) 14日(日) ※本学での個別試験は 課さない	
試験会場	仙台試験場：東北医科薬科大学(小松島キャンパス) 東京試験場：TOC有明 東京試験場：ベルサール渋谷ガーデン 大阪試験場：天満研修センター 札幌試験場：ACU-A(アスティ45)		
一次試験 合格発表	令和6年1月26日(金)	令和6年2月27日(火)	
二次試験日 (一次試験 合格者のみ)	令和6年2月3日(土)または4日(日) ※いずれか1日を大学が指定 一次試験合格発表時に通知	令和6年3月6日(水)	
試験会場	東北医科薬科大学(小松島キャンパス)	東北医科薬科大学 (小松島キャンパス)	
二次試験 合格発表	令和6年2月9日(金)	令和6年3月12日(火)	
入学 手続 期日	納付金 納入	令和6年2月21日(水)14:00	令和6年3月19日(火)14:00
	書類 提出	令和6年3月7日(木)必着	令和6年3月25日(月)必着

※出願はインターネット出願となります。

※出願については「インターネット出願の流れ(P.14)」をご確認ください。

●一般選抜 [修学資金枠(A方式・B方式)・一般枠]

医学を学ぶために必要な基礎学力に加えて、思考力、判断力、表現力、主体性を持って協調して学ぶ意欲などを評価するため、筆記試験および小論文・面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員 (修学資金枠の詳細は、P.18～21を参照)

I. 修学資金枠 55名 ※全国どの居住地からでも志願することができます。

A方式 (東北地域医療支援修学資金)

①宮城県医学生修学資金 貸与		30名
②宮城県以外の東北5県の医学生修学資金 貸与	青森県	1名
	岩手県	1名
	秋田県	1名
	山形県	1名
	福島県	1名

B方式 (東北地域医療支援修学資金)

宮城県以外の東北5県の医学生修学資金 貸与 20名

※B方式については、東北5県いずれかの県の修学資金制度に申込を行うことが条件となります(P.20,21に記載されている修学資金制度の中から1年次に申込を行う必要があります)。希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募していただきます。P.20,21の修学資金制度を熟読の上、希望する県の修学資金について、令和6年度の予定を県の担当課に必ず問い合わせ、確認してください。

II. 一般枠 40名 (本学の修学資金制度を利用しない)

2. 出願期間

出願登録期間：令和5年12月6日(水)午前10時～令和6年1月5日(金)午後1時まで
出願書類受付期間：令和5年12月6日(水)～令和6年1月7日(日)必着

3. 出願資格 (下記のいずれかに該当する者)

- 1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および令和6年3月卒業見込みの者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和6年3月修了見込みの者
- 3) 文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者 (詳細はP.11参照)

一般選抜 [修学資金枠(A方式・B方式)・一般枠]

4. 出願書類

1) 志願票

インターネット出願サイトの「マイページ」から出願登録の入力が完了すると、ダウンロードすることができます。印刷（プリントアウト）し、収納証明書*を貼付してください。

※顔写真データ：正面、上半身無帽、背景無地で3ヶ月以内に撮影したカラー写真データ（JPEG形式・3MB以下）をアップロードしてください。あらかじめインターネット出願サイト内で顔写真登録に関する内容を確認の上、データファイルを準備してください。

試験当日の本人照合および入学後の学生証写真として使用します。学生証は本学を卒業するまで使用しますので私服で撮影された写真が望ましいです。

※収納証明書：コンビニエンスストアで入学検定料を支払い後、必ず受け取ってください。

2) 履歴書

「マイページ」から出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）してください。

※履歴書は面接試験の際の参考資料として活用します。

3) 調査書

① 出身学校長が出願前3カ月以内（既卒者の場合は令和5年4月1日以降）に作成し、厳封したものを提出してください。

なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。

② 高等学校卒業程度認定試験合格者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。

高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。

③ 出願資格の3)に該当する者（詳細はP.11参照）は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学 学務部入試課までお問い合わせください。

※調査書またはそれに代わる資料（卒業証明書等）は、面接試験の際の参考資料として活用します。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等（CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの）の写し

※証明書は任意提出であり合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類は簡易書留・速達郵便で郵送してください。

※出願書類の郵送先（東京多摩郵便局留）は、出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）できます。大学の住所とは異なりますのでご注意ください。

※出願書類に不備・不足等があった場合は、「東北医科薬科大学 入試受付係」（03-6738からはじまる電話番号）から確認の連絡をすることがあります。

5. 入学検定料

入学検定料：60,000円

入学検定料は、出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）した「納入手順書」を持参し、コンビニエンスストアでお支払いください。収納証明書を必ず受け取ってください。

注意：「納入手順書」に記載されている期限までにお支払いください。

期限を過ぎるとお支払いができません。

なお、最終の納入期限は令和6年1月5日(金)午後5時までとなります。

6. 受験票

出願書類を受領した数日後、登録したメールアドレスへ受験票発行の通知メールが届き、「マイページ」から受験票を印刷（プリントアウト）できるようになります。記載内容を確認し、誤りがある場合はご連絡ください。

※受験票は大学から郵送されませんので、各自印刷して試験期日に持参してください。

※試験期日の5日前になっても「マイページ」から受験票をダウンロードできない場合はお問い合わせください。

【連絡・問い合わせ先】学務部入試課 022-234-4181 (代)

一般選抜 [修学資金枠 (A方式・B方式) ・ 一般枠]

7. 選抜方法

〈一次試験〉

期 日：令和6年1月20日(土) 午前8時50分までに集合 (午前8時20分開場)

試験場：

仙台試験場	東北医科薬科大学 (小松島キャンパス) 所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1
東京試験場 (会場は大学が指定)	TOC有明 所在地：東京都江東区有明3-5-7 ベルサール渋谷ガーデン 所在地：東京都渋谷区南平台町16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー
大阪試験場	天満研修センター 所在地：大阪府大阪市北区錦町2-21
札幌試験場	ACU-A (アスティ45) 所在地：北海道札幌市中央区北4条西5丁目

〈別図参照P.22,23〉

※東京試験場は大学が指定しますので、受験票で確認してください。

試験科目・時間：

試験科目		試験時間	配点
数 学	数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B	9:30~10:40 (70分)	100点
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、 コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ	11:40~12:50 (70分)	100点
昼 食 12:50~14:00 (各自でご用意ください)			
理 科	「物理基礎・物理」、 「化学基礎・化学」、 「生物基礎・生物」 から2科目選択	14:00~16:00 (120分)	200点

〈二次試験〉 ※一次試験合格者のみ

期 日：令和6年2月3日(土)または4日(日) 午前8時50分までに集合 (午前8時20分開場)

※試験日は大学で指定し、一次試験合格発表の際に通知します。やむを得ない理由で試験日変更を申し出る場合は、令和6年1月29日(月)午前10時までに本学ホームページから申請手続きをしてください。※申請状況によりご希望に添えない場合があります。

※二次試験では一次試験の受験票及び受験番号を使用します。

試験場：東北医科薬科大学 (小松島キャンパス) 所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

試験内容・時間：

試験内容	試験時間
小論文 (600字以内)	9:30~10:30 (60分)
面接 (追加面接を行うことがあります)	11:40~18:00 (予定)

※小論文・面接は、5段階評価を行い点数化して評価します。

※小論文では、文章や図表の読解力、論理構造の認識力、問題解決能力、提案能力、またそれらを的確に文章表現する力を評価します。

※面接試験中、面接内容を録音します。

※小論文試験終了後、面接試験開始までの時間に昼食をとることができます。

面接試験が終了するまで外出はできませんので、昼食・飲み物等は事前に各自でご用意ください。

【合格者の決定】提出書類、学力試験、小論文、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。なお、小論文または面接の評価が著しく低い場合には、一次試験の成績にかかわらず不合格とすることがあります。

※調査書・履歴書は、面接試験の際の参考資料として活用します。

一般選抜 [修学資金枠(A方式・B方式)・一般枠]

8. 出願上の注意

- 1) 修学資金枠A方式(2県まで選択可能)、B方式、一般枠に希望順位をつけて出願することができます(最大で第4希望まで選択可能)。合格者の判定は、成績順位と枠・方式の希望状況に従って決定いたしますが、合格者の手続状況において欠員が生じた場合、受験者の希望順位に従って自動的に希望上位の枠・方式に繰上げ合格を行いますので、希望しない枠・方式は「希望なし」を選択して出願してください。なお、入学検定料納入後に希望順位、枠・方式の変更(取り消し)はできません。
 - ・修学資金枠A方式を希望する場合、希望する県を希望順位をつけて2県まで選択することができます。合格者の判定は各県毎に行います。
 - ・修学資金枠A方式を希望する場合、P.18の「(8) 留意事項」を十分理解した上で出願してください。
 - ・修学資金枠B方式の合格者の判定は、20名一括して行います。出願の際は、入学後応募する県の参考とするため、宮城県以外の東北5県の内から1県または複数県選んでください。複数県を選ぶ場合は**希望順位**をつけてください(合否判定には影響しません)。県によっては応募者を、当該県出身者に限定している場合や、特定診療科での勤務を返済免除の条件としている場合がありますので(P.20,21参照)、各県の修学資金応募資格を十分ご確認ください。
 - ・修学資金枠B方式では1年次に宮城県以外の東北5県の**修学資金制度に必ず応募**することが条件となります。手続については、入学時のオリエンテーションで説明します。
B方式を希望する方は当該県ホームページの閲覧や担当課(P.20,21参照)への問い合わせを行うなどして、早めに情報収集を行い準備を進めておいてください。
(県によっては修学資金制度の応募締切が早い場合がありますので、ご注意ください。)
なお、希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募していただきます。

2) 出願書類に不備がある場合には受理しません。

3) **出願時の入学検定料と書類は、いかなる理由があっても返還しません。**

4) 一次試験の東京試験場は2会場ありますが、大学にて指定するため選択することはできません。

5) 疾病または身体の障害等により、受験上の配慮を希望する場合には、出願する前に本学所定の申請書類を提出してください。

詳細は本学ホームページ(トップページ > 入試情報 > 受験上の配慮)または下記QRコードを参照ください。

https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/special_consideration/



なお、必ずしも要望に沿うことができるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。

※特別な配慮が必要な場合、配慮の程度によりますが、試験場は仙台(東北医科薬科大学 小松島キャンパス)に指定することがあります。

また、修学上(実習含む)特別な配慮が必要と思われる場合には、出願する前に学務部入試課にご連絡ください。

9. 合格発表

一次試験：令和6年1月26日(金)午後4時予定

二次試験：令和6年2月9日(金)午後4時予定

- ・合否結果はインターネット出願サイトの「マイページ」から確認してください。
 - ・合格発表時刻よりも前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
 - ・合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合はしばらく時間を置いてから再度アクセスしてください。
 - ・二次試験合格者の決定および合格発表は、修学資金枠A方式各県、B方式、一般枠に分けて行います。
 - ・二次試験合格者には合格通知書および入学手続書類を、出願時に入力した保護者住所に速達郵便で送付します。(一次試験合格者については郵送による通知は行いません)
 - ・二次試験合格者以外の二次試験受験者は「繰上げ合格対象者」となります。
- ※一次試験・二次試験ともに、学内掲示による合格発表は行いません。また、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

一般選抜 [修学資金枠 (A方式・B方式) ・一般枠]

10. 繰上げ合格について

合格者の入学手続状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施いたします。繰上げ合格は、「繰上げ合格対象者」の中から成績順位と希望枠・方式に従って決定いたします。また既に合格し、入学手続を完了している場合も、欠員状況に応じて上位の希望枠・方式へ自動的に繰上げを行います。この際、いかなる理由があっても、その時点で合格(手続)している枠・方式に留まることはできませんので、出願の際には希望しない枠・方式は選択しないでください。

繰上げ合格者には、出願時に入力した受験者本人(または保護者)の連絡先に4月上旬までに電話連絡いたしますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。

1日経過しても連絡がつかない場合等は入学の意志が無いものとみなし、次の「繰上げ合格対象者」を合格者として処理する場合がありますので、支障なく連絡が取れるように準備しておいてください。

なお、繰上げ合格者については、入学手続期間が大変短くなりますので、速やかに手続が行えるよう準備をお願いいたします。

11. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に納付金納入および入学手続書類を本学に提出することによって完了します。合格通知書に同封する「入学手続要項」に従い納入・提出してください。

納付金：令和6年2月21日(水)午後2時まで

入学手続書類：令和6年3月7日(木)必着

※入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

12. 入学辞退について

入学辞退を申し出る場合は、学務部入試課まで電話連絡の上、下記期日までに本学所定の「入学辞退届」を提出した者に限り、入学金を除いた納付金を返還します。辞退の場合は速やかに手続してください。

「入学辞退届」の提出は簡易書留・速達郵便にて令和6年3月29日(金)必着をお願いいたします。

やむを得ず大学窓口で提出する場合は、令和6年3月31日(日)午前9時から午前11時30分までの間のみ受付いたします。

※詳細については、合格通知書に同封する「入学手続要項」をご覧ください。

13. 修学資金枠の入学者について (東北地域医療支援修学資金制度)

修学資金(A方式：3,000万円/6年間、B方式：本学貸与分の1,500万円/6年間)は、直接本学に納入され、学費(授業料、施設設備費、教育充実費)に充当されます。よって、修学資金で不足する学費分(諸会費含む)は、個別に納付することになります。なお、A方式およびB方式とも、入学納付金、保険料(P.16参照)は入学手続時(修学資金貸与前)に個別に納付していただきます。

●大学入学共通テスト利用選抜 [一般枠]

医学を学ぶために必要な基礎学力に加えて、思考力、判断力、表現力、主体性を持って協調して学ぶ意欲などを評価するため、大学入学共通テストの成績および面接試験を実施し入学者選抜を行います。

1. 募集人員

一般枠 5名 (本学の修学資金制度は利用できません)

2. 出願期間

出願登録期間：令和6年1月15日(月)午前10時～令和6年2月13日(火)午後1時まで

出願書類受付期間：令和6年1月15日(月)～令和6年2月15日(木)必着

3. 出願資格

下記のいずれかに該当し、大学入試センターが実施する令和6年度大学入学共通テストで、本学が指定する教科・科目を受験する者

- 1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、および令和6年3月卒業見込みの者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、および令和6年3月修了見込みの者
- 3) 文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者 (詳細は本冊子P.11参照)

4. 出願書類

1) 志願票

インターネット出願サイトの「マイページ」から出願登録の入力が完了すると、ダウンロードすることができます。印刷 (プリントアウト) し、収納証明書*を貼付してください。

※顔写真データ：正面、上半身無帽、背景無地で3ヶ月以内に撮影したカラー写真データ (JPEG形式・3MB以下) をアップロードしてください。あらかじめインターネット出願サイト内で顔写真登録に関する内容を確認の上、データファイルを準備してください。

試験当日の本人照合および入学後の学生証写真として使用します。学生証は本学を卒業するまで使用しますので私服で撮影された写真が望ましいです。

※収納証明書：コンビニエンスストアで入学検定料を支払い後、必ず受け取ってください。

2) 履歴書

「マイページ」から出願登録の入力完了後に印刷 (プリントアウト) してください。

※履歴書は面接試験の際の参考資料として活用します。

3) 調査書

① 出身学校長が出願前3カ月以内 (既卒者の場合は令和5年4月1日以降) に作成し、厳封したものを提出してください。

なお、卒業後5年が経過し出身学校より調査書が発行されない場合には、調査書の代わりに卒業証明書を提出してください。

② 高等学校卒業程度認定試験合格者 (旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む) は、調査書の代わりに合格証明書を提出してください。

高等学校卒業程度認定試験合格見込み者は、合格見込成績証明書を提出してください。

③ 出願資格の3) に該当する者 (詳細はP.11参照) は、提出する書類がそれぞれ異なるため事前に東北医科薬科大学 学務部入試課までお問い合わせください。

※調査書またはそれに代わる資料 (卒業証明書等) は、面接試験の際の参考資料として活用します。

4) 成績請求票

大学入試センターから交付された令和6年度大学入学共通テスト成績請求票のうち「私立大学・公立短期 大学用」を志願票の所定欄に貼付してください。

【その他】英語外部検定試験の成績証明書等 (CEFR LEVEL もしくは4技能評価がわかるもの) の写し

※証明書は任意提出であり合否判定には使用せず、入学後の教育の参考資料として活用します。

※出願書類は簡易書留・速達郵便で郵送してください。

※出願書類の郵送先 (東京多摩郵便局留) は、出願登録の入力完了後に印刷 (プリントアウト) できます。大学の住所とは異なりますのでご注意ください。

※出願書類に不備・不足等があった場合は、「東北医科薬科大学 入試受付係」(03-6738からはじまる電話番号) から確認の連絡をすることがあります。

大学入学共通テスト利用選抜 [一般枠]

5. 入学検定料

入学検定料：35,000円

入学検定料は、出願登録の入力完了後に印刷（プリントアウト）した「納入手順書」を持参し、コンビニエンスストアでお支払いください。収納証明書を必ず受け取ってください。

注意：「納入手順書」に記載されている期限までにお支払いください。

期限を過ぎるとお支払いができません。

なお、最終の納入期限は、令和6年2月13日(火)午後5時までとなります。

6. 受験票

出願書類を受領した数日後、登録したメールアドレスへ受験票発行の通知メールが届き、「マイページ」から受験票を印刷（プリントアウト）できるようになります。記載内容を確認し、誤りがある場合はご連絡ください。

※受験票は大学から郵送されませんので、各自印刷して試験期日に持参してください。

※一次試験合格発表の5日前になっても「マイページ」から受験票をダウンロードできない場合はお問い合わせください。

【連絡・問い合わせ先】学務部入試課 022-234-4181 (代)

7. 選抜方法

〈一次試験〉

大学入学共通テスト利用選抜は、大学入学共通テストの成績を利用して一次試験の可否を判定します。本学での個別試験はありません。

試験科目および配点等：

令和6年度大学入学共通テストで本学が指定した下記の教科・科目を受験する必要があります。

教科	科目・配点	計	備考
国語	「国語」100点	100点	古文・漢文を除く。
理科	「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択 各100点	200点	2科目受験のため第1解答科目、第2解答科目の指定はありません。
数学	「数学Ⅰ・数学A」、 「数学Ⅱ・数学B」 各100点	200点	
外国語	「英語」 (リーディング・リスニング) 各100点	200点	大学入試センターからリスニングの免除を許可されている場合は、リーディング試験の得点を2倍にし200点満点に換算します。なお、その場合には大学入試センターから発行される「 <u>受験上の配慮事項審査結果通知書</u> 」の写しを出願書類に同封してください。

〈二次試験〉 ※一次試験合格者のみ

期 日：令和6年3月6日(水) 午前9時00分までに集合（午前8時30分開場）

試験場：東北医科薬科大学（小松島キャンパス） 所在地：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

試験内容・時間：

試験内容	試験時間
面接（追加面接を行うことがあります）	9:30~13:00 (予定)

※面接は、5段階評価を行い点数化して評価します。

※面接試験中、面接内容を録音します。

※面接試験が終了するまで外出はできませんので、飲み物等は事前に各自でご用意ください。

【合格者の決定】提出書類、大学入学共通テストの成績、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。なお、面接の評価が著しく低い場合には、一次試験の成績に関わらず不合格とすることがあります。

※調査書・履歴書は、面接試験の際の参考資料として活用します。

大学入学共通テスト利用選抜〔一般枠〕

8. 出願上の注意

- 1) 大学入学共通テストにおいて、本学が指定した教科・科目の条件を満たすよう受験しない場合は、合否判定を行いません。
- 2) 出願書類に不備がある場合には受理しません。
- 3) **出願時の入学検定料と書類は、いかなる理由があっても返還しません。**
- 4) 疾病または身体の障害等により、受験上の配慮を希望する場合には、出願する前に本学所定の申請書類を提出してください。
詳細は本学ホームページ（下記URLまたはQRコード）を参照ください。

https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/special_consideration/



なお、必ずしも要望に沿うことができるとは限りませんので、あらかじめご了承ください。
また、修学上（実習含む）特別な配慮が必要と思われる場合には、出願する前に学務部入試課にご連絡ください。

9. 合格発表

一次試験：令和6年2月27日(火) 午後4時予定

二次試験：令和6年3月12日(火) 午後4時予定

- ・合否結果はインターネット出願サイトの「マイページ」から確認してください。
- ・合格発表時刻よりも前にアクセスした場合は、その時刻になってから再度アクセスまたは更新をしないと合否を確認できませんので、必ず合格発表時刻以降にアクセスしてください。
- ・合格発表時刻の直後はつながりにくい状態になる場合があります。その場合はしばらく時間を置いてから再度アクセスしてください。
- ・二次試験合格者には合格通知書および入学手続き書類を、出願時に入力した保護者住所に速達郵便で送付します。（一次試験合格者については郵送による通知は行いません）
- ・二次試験合格者以外の二次試験受験者は「繰上げ合格対象者」となります。

※一次試験・二次試験ともに、学内掲示による合格発表は行いません。また、電話等による合否の問い合わせには一切応じません。

10. 繰上げ合格について

合格者の入学手続き状況により欠員が生じた場合に限り、繰上げ合格を順次実施いたします。繰上げ合格は、「繰上げ合格対象者」の中から成績順位に従って決定いたします。

繰上げ合格者には、出願時に入力した受験者本人（または保護者）の連絡先に4月上旬までに電話連絡いたしますので、確実に連絡のとれる電話番号を登録してください。

1日経過しても連絡がつかない場合等は入学の意志が無いものとみなし、次の「繰上げ合格対象者」を合格者として処理する場合がありますので、支障なく連絡が取れるように準備しておいてください。

なお、繰上げ合格者については、入学手続き期間が大変短くなりますので、速やかに手続きが行えるよう準備をお願いいたします。

11. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に納付金納入および入学手続き書類を本学に提出することによって完了します。合格通知書に同封する「入学手続要項」に従い提出してください。

納付金：令和6年3月19日(火)午後2時まで

入学手続き書類：令和6年3月25日(月)必着

※入学手続締切日までに所定の手続を行わない場合は、入学の意志がないものとして取り扱い、入学を許可いたしません。

12. 入学辞退について

入学辞退を申し出る場合は、学務部入試課まで電話連絡の上、下記期日までに本学所定の「入学辞退届」を提出した者に限り、入学金を除いた納付金を返還します。辞退の場合は速やかに手続きしてください。

「入学辞退届」の提出は簡易書留・速達郵便にて **令和6年3月29日(金)必着**でお願いいたします。

やむを得ず大学窓口で提出する場合は、**令和6年3月31日(日)午前9時から午前11時30分までの間のみ**受付いたします。

※詳細については、合格通知書に同封する「入学手続要項」をご覧ください。

●出願資格

下記のいずれかに該当する者、または令和6年3月31日までに該当する見込みの者

1. 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者
2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者
3. 文部科学大臣の定めるところにより、これと同等以上の学力があると認められた者
 - (1) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
 - (2) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
 - (3) 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること、その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
 - (4) 文部科学大臣の指定した者
 - (5) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定合格者を含む）、および合格見込みの者
 - (6) 本学において、個別の入学資格審査（下記参照）により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達した者

※在留資格を有していない者については、令和6年3月31日までに在留カードを取得していることが必要となります。

なお、入学時に在留カードを取得していない場合は、本学での修学が不可能となります。

【個別の入学資格審査】

学校教育法施行規則の規定により、本学の入学資格の認定を受ける者に対し、個別の入学資格審査を実施します。上記1. 2. 3. (1)～(5)に該当しない場合は、事前に資格認定の審査を行うので、東北医科薬科大学 学務部入試課に申し出て指示を受けてください。

なお、申請期間および申請書類の提出・問い合わせ先については、下記のとおりです。申請書類については本学ホームページ（下記URL）よりダウンロードできます。

- 申請期間● 第1回目：令和5年8月28日(月)～9月1日(金)必着
第2回目：令和5年11月1日(水)～11月10日(金)必着

〈申請書のダウンロード〉 本学ホームページ トップページ>入試情報>入学資格審査
<https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/screening/>

〈提出・問い合わせ先〉

〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

東北医科薬科大学 学務部入試課 宛

TEL 022-234-4181(代)

受付時間 平日午前9時～午後5時（土・日・祝日を除く）

●受験上の注意

一次試験（学力試験） ※大学入学共通テスト利用選抜は本学での個別試験はなし

1. 受験票は試験当日必ず持参し、試験中、机の上に置いてください。
2. 試験前日までに、受験票に明示されている試験場、道順、所要時間などを確認しておいてください。（キャンパス内への立ち入りは禁止します）
3. 試験当日は、午前8時50分までに集合、着席してください（試験場は午前8時20分に開場します）。試験場内へは土足のまま入場できますので、上履きは不要です。
4. 机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ティッシュペーパー（袋から取りだしたものの）です。なお、時計については、辞書・電卓・端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。
5. 解答には、H、F、HBの黒鉛筆、またはシャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴムを使用してください。解答が薄い場合や、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない場合は、解答が正しく読み取れず採点できないことがあります。
6. 試験開始後10分まで遅刻入室を認めます。試験開始後は、終了まで退出を認めません。
7. 昼食・飲み物等は各自持参し、休憩時間内に自席で適宜とるようにしてください。
8. 学科試験のうち1つでも欠席した場合は、放棄したものとみなし合否判定を行いません。
9. 全試験会場、保護者等付き添いの方の控室は設置しておりません。
10. 生活騒音（自動車・飛行機・空調機の音、試験監督者の巡回による足音、他の受験者の咳、くしゃみなど）が発生した場合でも、原則として対応措置は行いません。

二次試験（小論文・面接） ※小論文は一般選抜のみ

1. 受験票は一次試験時に使用したものを試験当日必ず持参してください。
2. 試験前日までに、試験場（東北医科薬科大学 小松島キャンパス 住所：宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1）への道順、所要時間などを確認しておいてください（キャンパス内への立ち入りは禁止します）。※福室キャンパスではありませんのでご注意ください。
3. 試験当日は、午前8時50分（大学入学共通テスト利用選抜は午前9時）までに集合、着席してください（試験場は30分前から開場します）。試験場内へは土足のまま入場できますので、上履きは不要です。
4. 一般選抜の二次試験の試験日は大学側で指定し、一次試験合格発表の際に併せてお知らせします。
5. 机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り、時計、メガネ、ティッシュペーパー（袋から取りだしたものの）です。なお、時計については、辞書・電卓・端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマー・大型のものは不可。
6. 小論文の解答には、H、F、HBの黒鉛筆、またはシャープペンシル（黒い芯に限る）、プラスチック製の消しゴムを使用してください。解答が薄い場合や、訂正箇所を消しゴムできれいに消していない場合は、解答が正しく読み取れず採点できないことがあります。
7. 試験開始後の遅刻は認めません。
8. 昼食・飲み物等は各自持参し、休憩時間内に自席で適宜とるようにしてください。
9. 小論文試験（一般選抜のみ）および面接試験のうち1つでも欠席した場合は、放棄したものとみなし合否判定を行いません。
10. 全試験会場、保護者等付き添いの方の控室は設置しておりません。
11. 生活騒音（自動車・飛行機・空調機の音、試験監督者の巡回による足音、他の受験者の咳、くしゃみなど）が発生した場合でも、原則として対応措置は行いません。

●学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治療していない場合は、他の受験者や監督者への感染の恐れがあるため、受験をご遠慮ください。

●欠席した場合や試験中の体調不良等により途中退席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

●試験場内でのマスクの着用については、原則個人の判断とします。咳等の症状がある場合には、マスクの着用をお願いします。また、状況によっては着用を指示する場合がありますので、マスクの持参をお願いします。

不正行為

次のことをすると不正行為となります。不正行為をした場合は、受験した全ての教科・科目の成績を無効とします。

- 1) 志願票、受験票、解答用紙へ故意に虚偽の記入（本人以外の写真データを登録することや、解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入することなど）をすること。
- 2) カンニング（カンニングペーパー、教科書、参考書、辞書、他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- 3) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをすること。
- 4) 試験時間中に、問題冊子を試験室から持ち出すこと。
- 5) 解答用紙を試験室から持ち出すこと。
- 6) 試験開始の指示前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- 7) 試験時間中に、携帯電話等の電子機器類、下敷き、コンパス、定規、計算機、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの）を使用すること。
- 8) 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムなどを持っていたり解答を続けること。

上記以外にも、次のことをすると不正行為になることがあります。不正行為と認定された場合の取扱いは、上記と同様です。

- ア. 試験時間中に、下敷き、コンパス、定規、計算機、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるもの、それらの機能が判別しづらいもの）や携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル型端末、イヤホン等の電子機器類、教科書、参考書、辞書等の書類をかばん等にしまわず、身につけていたり手に持っていること。なお、イヤホンについては耳に装着していれば使用しているものとして不正行為となります。
- イ. 試験時間中に、携帯電話等の電子機器類の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ウ. 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- エ. 試験場において、監督者等の指示に従わないこと。
- オ. その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- カ. 面接・口述試験において試験前に、既に試験が終了した他の受験者から試験に関する内容を教えてもらうこと。
- キ. 面接・口述試験において試験後に、これから試験を受ける他の受験者に試験に関する内容を教えること。
- ク. 面接・口述試験において試験前に、面接・口述試験控室等で携帯電話等の電子機器類を操作すること。
- ケ. 試験に関することについて、自身や他の受験者を利するような虚偽の申出をすること。

●インターネット出願の流れ

出願期間内に以下のすべてを行うことにより出願が完了します。

- 「マイページ」での出願登録
- 入学検定料の納入（支払い期限まで）
- 出願書類の郵送（書類提出期限まで）

事前にスケジュールを確認し、余裕を持って出願してください。

★本学指定インターネット出願サイトURL：<https://guidance-tmpu.campus-gate.com/index.html>

※出願サイトの公開は9月下旬予定

★用意するもの

- パソコン等
- プリンター
- 顔写真データ
- 出願書類等
- 角2封筒



出願サイト

1. 試験日程や試験内容を確認する

※試験区分によって異なりますので必ず学生募集要項等を確認してください

2. 出願前に調査書等を準備する

※顔写真データ (JPEG 形式・3MB 未満) もあらかじめご準備ください
※インターネット出願サイト内に顔写真データの条件が記載されていますのでご確認ください

3. 「マイページ」を作成する

※10月中旬から作成可能

※本学が指定するインターネット出願サイトに、メールアドレスを登録し「マイページ」を作成してください

4. 出願登録をする

※「マイページ」から出願登録の入力が完了すると、志願票等 (PDF ファイル) をダウンロードすることができます

5. 志願票等をダウンロードし、印刷 (プリントアウト) する

※志願票と一緒に、履歴書、入学検定料の支払い方法が明記された「納入手順書」、出願封筒に貼る「宛名ラベル」も印刷されます

6. 入学検定料を納入する

※「納入手順書」をコンビニエンスストアに持参し、お支払いください
※支払い時に手渡される「収納証明書」を必ず受け取り志願票に貼ってください

7. 出願書類を郵送する

※印刷した「宛名ラベル」を市販の角2封筒に貼ってください
※出願書類を全て封筒に入れて、郵便局の窓口から簡易書留・速達郵便で郵送してください

8. 受験票を印刷する

※出願書類が到着して数日後、登録したメールアドレスへ受験票発行の通知メールが届きます
※受験票は大学から郵送されませんので、各自で印刷して試験期日にご持参ください

9. 入学試験を受験する

※試験区分によって選抜方法が異なります

10. 合格発表

※合格結果はインターネット出願サイトの「マイページ」から確認してください
※二次試験合格者には合格通知書と入学手続要項を郵送します

※さらに詳しい内容については、インターネット出願サイト内にある「出願手順」をご確認ください。

●インターネット出願 履歴書 記入例

医学部の入学者選抜では、出願する際に履歴書を提出していただきます。

履歴書は、インターネット出願サイトにて出願登録時に入力いただき、入力が完了するとダウンロードすることができます。スムーズに入力できるように、以下の記入例を参考にご自身の経歴を整理しておいてください。

「履歴書下書き用紙」は、本学ホームページから印刷（プリントアウト）することができます。

年月が正しいか
確認してください。

学歴(高等学校卒業から記入してください) 学校名 <small>※高校・大学の場合は課程・学部なども記入し、前にひとつスペースを入れること</small>	入学・卒業等 年月
〇〇県立△△高等学校 普通科 (全日制課程)	2012/3 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
高等学校卒業程度認定試験合格	2012/12 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
〇〇〇大学 △△△学部 □□□学科	2013/4 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
〇〇〇大学 △△△学部 □□□学科	2017/3 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
〇〇〇〇予備校 △△△△校	2017/4 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
〇〇〇〇予備校 △△△△校 予備校には行かず自宅で勉強していた 期間については、記入の必要はありません。	2018/3 <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
	/ <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
高等学校卒業程度認定試験 (旧:大学入学資格検定) 合格者は、 合格した年月を記入し、他を選択してください。	/ <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
1行につき、全部で42文字まで入力できます。 文字数がオーバーする場合は、分かるように省略してください。	/ <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
	/ <small>入学・卒業 中退・編入 卒見・他</small>
職歴(就職経験が無い場合は「なし」と記入してください) 勤務先 <small>※非正規職員の職歴がある場合は記入すること</small>	入社・退社年月
〇〇〇〇〇株式会社 (契約社員)	2018/4 <small>入社 退社</small>
〇〇〇〇〇株式会社 (契約社員)	2019/3 <small>入社 退社</small>
株式会社〇〇〇〇〇	2019/4 <small>入社 退社</small>
株式会社〇〇〇〇〇	2023/3 <small>入社 退社</small>
	/ <small>入社 退社</small>
行が足りない場合は、最近のものが入るように、 過去の履歴等を省略してください。	/ <small>入社 退社</small>
	/ <small>入社 退社</small>
	/ <small>入社 退社</small>
	/ <small>入社 退社</small>
	/ <small>入社 退社</small>
	/ <small>入社 退社</small>
	/ <small>入社 退社</small>
	/ <small>入社 退社</small>

●令和6年度入学生納付金・諸会費等

納付金のうち、授業料、施設設備費、教育充実費は毎学年次1期（5月31日まで）および、2期（11月30日まで）に分納とします。ただし、1年次の施設設備費は入学金とともに入学手続き時に納付するものとします。

1. 学 費

医 学 科	1年次（初年度）			2年次以降	
	入学時	1期	2期	1期	2期
入学金	1,000,000円	—	—	—	—
授業料	—	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円	1,500,000円
施設設備費	500,000円	250,000円	250,000円	500,000円	500,000円
教育充実費	—	750,000円	750,000円	750,000円	750,000円
納期別計	1,500,000円	2,500,000円	2,500,000円	2,750,000円	2,750,000円
年度別納付額	6,500,000円			5,500,000円	
6年間総計	34,000,000円				

2. 保険料・諸会費等（前年度実績額）

保険料	7,800円	入学時 学生教育研究災害傷害保険料4,800円、 医学生教育研究賠償責任保険料3,000円
二松会（保護者会）	6,000円	年会費
学生会入会費	3,000円	1年次
学生会費	4,000円	年会費
同窓会終身会費	32,000円	年額8,000円×4回（1～4年次）
同窓会入会金	10,000円	最終学年次
共用試験（4年次）受験料	33,000円	
共用試験（6年次）受験料	20,000円	

令和6年度入学生納付金・諸会費等

●保険料

本学では「学生教育研究災害傷害保険」および「医学生教育研究賠償責任保険」共に全員加入することを原則としており、入学手続き時に保険料を納入していただきます。

【学生教育研究災害傷害保険】

学生が正課、学校行事、通学途中、課外活動中に事故が起きた場合、傷害の程度に応じて、保険金が支払われます。

【医学生教育研究賠償責任保険】

学生が日本国内外において正課、学校行事およびその往復等で、他人にけがをさせたり、他人の財物を損壊し法律上賠償しなければならない場合に保険金が支払われます。

【学研災付帯学生生活総合保険】

本保険は任意の保険ですが、医学部生特有の針刺し事故や感染症、賠償責任等に幅広く対応するため、加入することを強くお勧めいたします。

●二松会（保護者会）

在学生の保護者等によって組織され、大学および社会との緊密な連繋を保ち、学生の教育に協力し、学生生活に適した事業を行うことにより教育の進展に寄与し、その効果を上げることを目的としている組織です。

●学生会

在学生によって組織され、課外活動団体や各種イベントの企画・運営など、学生生活の充実を図ることを目的としている組織です。

●同窓会

東北薬学専門学校、東北薬科大学および東北医科薬科大学の卒業生によって組織され、会員相互の親睦を厚くし、東北医科薬科大学の発展に資することを目的としている組織です。在学時は準会員となります。

3. 入学時に必要となる教科書代（選択によって若干の変動があります）

【必修科目】 約32,000円 【選択科目】 約10,000円

4. ノートパソコンおよび自宅等でのインターネット接続環境の用意について

本学医学部では、レポートやプレゼンテーション用資料等の作成・提出、講義資料等のデータ共有、メールやIT環境下等による学習や試験実施等、パソコンを使用する機会が多岐にわたりますので、入学までにノートパソコンと自宅等でのインターネット接続環境のご用意をお願いいたします。

※パソコンの仕様等については本学ホームページ（トップページ>入試情報>FAQ（よくある質問）>入学準備・キャンパスライフ）を参照ください。

<https://www.tohoku-mpu.ac.jp/admission/qa/>

5. 教育研究協力資金の募集

入学後に、教育研究の質的向上と維持及び施設設備等教育研究環境の充実のため「教育研究協力資金」を募集します。この募集は任意に協賛をお願いするものであり、入学の条件とするものではありません。

教育研究協力資金 …………… 一口1万円〈何口でも可〉

●高等教育の修学支援新制度

本学は、大学等における修学の支援に関する法律に基づいて一定の要件を満たすことの確認を受け、「高等教育の修学支援新制度」の対象校となっています。詳細は文部科学省ウェブサイトでご確認ください。

〈文部科学省ウェブサイト「高等教育の修学支援新制度」〉

https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

なお、入学金を含む入学手続き納付金は所定の期日までに全額を納入していただく必要があります。

●修学資金制度

●東北地域医療支援修学資金制度について

本学医学部は、東日本大震災後の東北地方の復旧・復興に貢献し、東北地方の地域医療を支える医師の養成を目指しています。卒業後の東北地方への定着を促進し、学生を経済的に支援するため「東北地域医療支援修学資金制度」を設けました。これは修学資金の貸与を受け、卒業後は医師として東北の地域医療に一定期間従事することで貸与金額が全額返還免除となる制度です。

なお、他団体奨学金のなかには、本学の修学資金制度との重複貸与を認めないものもありますので、修学資金枠での入学を希望する場合は、各団体へ事前にご確認ください。

※地域医療を支える医師の養成を目的としていますので、医師として東北の地域医療に一定期間従事する際には、各県の医師配置方針（勤務地・診療科等）に従っていただくことになります。

I. 修学資金枠A方式 …… 宮城県、東北5県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）

(1) 対象者

地域医療に対し強い熱意と意志を有し、宮城県内または宮城県以外の東北5県のいずれかの県の自治体病院・診療所等での診療業務に従事することを希望する者

※他の自治体等の医学生修学資金との併用は出来ません。

(2) 募集定員

宮城県医学生修学資金 貸与	30名
宮城県以外の東北5県の医学生修学資金 貸与	青森県 1名
	岩手県 1名
	秋田県 1名
	山形県 1名
	福島県 1名

(3) 貸与金額

1年次～6年次 500万円/年（6年間貸与総額3,000万円）

(4) 貸与期間

貸与を決定した年から大学卒業まで（原則として6年間）を貸与期間とする。

なお、貸与に伴い卒業後は「(7) 返還免除（義務年限）」に示す義務が生じる。

(5) 金利

なし（ただし、債務不履行の場合は、所定の金利を請求する）

(6) 担保等

1) 連帯保証人2名（原則として父又は母1名、および独立の生計を営む者1名）

2) 原則として貸与期間および義務年限期間は、入学後に貸与対象者を被保険者、連帯保証人となる父又は母を保険金受取人とする生命保険（保険金額：3,000万円）への加入を義務付ける。

※入学宣誓式終了後、修学資金枠（A方式・B方式）の入学者および連帯保証人2名を対象に、借入意思・保証意思を確認するための面談を実施いたします。詳しくは、合格通知書に同封する「東北地域医療支援修学資金貸与関係手続要項」をご確認ください。

(7) 返還免除（義務年限）

宮城県：卒業後2年間に医師免許を取得し、宮城県知事が指定する医療機関等に、医師として卒業後10年間勤務することで期間終了時に貸与金額が全額返還免除となる。

（臨床研修期間の2年間を含まない）

宮城県以外の東北5県：卒業後2年間に医師免許を取得し、宮城県以外の東北5県で医療機関等に8～10年間勤務することで期間終了時に貸与金額が全額返還免除となる。（臨床研修期間の2年間を含まない）

ただし、途中で退学した場合や義務年限の勤務ができなくなった場合は、1ヶ月以内に貸与を受けた金額全額と、貸与を受けた日から返還事由の生じた日までの日数に応じ年10%の割合で計算された利息を一括返還いただきます。

(8) 留意事項

修学資金枠A方式は、勤務する医療機関が医師1人当たり年間300万円（一部診療科は375万円）を負担することで、次に貸与する修学資金の原資とする資金循環型の修学資金制度です。

各県の医師配置方針により診療科や取得できる専門領域に制限がかかることはありますが、希望者は専門医（基本領域）の取得を目指しながら、勤務することができます。専門医取得にあたっては、各県ごとに条件（地元医学部への入局、当該県以外での勤務、義務中断期間等）が課されることがあります。

なお、資金循環型の修学資金制度のため、義務勤務を中断しての大学院進学や留学は想定しておりませんが、各県の方針によっては、例外的に認められる場合があります。

II. 修学資金枠B方式 ……東北5県（青森県、岩手県、秋田県、山形県、福島県）

(1) 対象者

- 1) 地域医療に対し強い熱意と意志を有し、宮城県以外の東北5県の病院・診療所等での診療業務に従事することを希望する者
- 2) 宮城県以外の東北5県の修学資金制度（P.20,21）のいずれかに1年次のうちに申し込む者

※修学資金制度の最新情報は、必ず各県のホームページ等から確認してください。別途各県による審査を行うため、貸与が保証されるものではありません。

※希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な宮城県以外の東北5県の修学資金制度に申し込みしていただきます。

(2) 募集定員

宮城県以外の東北5県の医学生修学資金 貸与 20名

(3) 貸与金額

1年次～6年次 250万円/年（6年間貸与総額1,500万円）+各県の修学資金

(4) 貸与期間

貸与を決定した年から大学卒業まで（原則として6年間）を貸与期間とする。
なお、貸与に伴い卒業後は「(7) 返還免除（義務年限）」に示す義務が生じる。

(5) 金利

なし（ただし、債務不履行の場合は、所定の金利を請求する）

(6) 担保等 本学貸与分（6年間貸与総額1,500万円）

- 1) 連帯保証人2名（原則として父又は母1名、および独立の生計を営む者1名）
- 2) 原則として貸与期間および義務年限期間は、入学後に貸与対象者を被保険者、連帯保証人となる父又は母を保険金受取人とする生命保険（保険金額：1,500万円）への加入を義務付ける。

※入学宣誓式終了後、修学資金枠（A方式・B方式）の入学者および連帯保証人2名を対象に、借入意思・保証意思を確認するための面談を実施いたします。詳しくは、合格通知書に同封する「東北地域医療支援修学資金貸与関係手続要項」をご確認ください。

※各県の修学資金については、各県のホームページ等で確認してください。

(7) 返還免除（義務年限）

- 1) 宮城県以外の東北5県がそれぞれ定める医療機関等に一定期間勤務すること（9年程度勤務。義務年限は各県の修学資金制度により定められている）で貸与金額が全額返還免除となる。卒業後の医師免許取得期限は、各県の制度による。
- 2) 希望する県の修学資金制度に採用されなかった場合は、必ず他の応募可能な県の修学資金制度に応募すること。そのうえで各県の制度に採用されず、本学の修学資金（1,500万円）のみとなった場合は、卒業後2年の間に医師免許を取得し、宮城県以外の東北5県いずれかの県で、各県と協議のうえ本学が指定する医療機関等において6年間勤務（東北各県で臨床研修を行う場合には、2年間の期間を含む）することで貸与金額が全額返還免除となる。

ただし、途中で退学した場合や義務年限の勤務ができなくなった場合は、1ヶ月以内に貸与を受けた金額全額と、貸与を受けた日から返還事由の生じた日までの日数に応じ年10%の割合で計算された利息を一括返還いただきます。

修学資金制度についての詳細は、本学ホームページ（トップページ > 入試情報 > 修学資金制度）または下記QRコードをご確認ください。

・修学資金制度 <https://www.tohoku-mpu.ac.jp/medicine/scholarship/>



修学資金制度

●B方式に対応する東北5県の自治体による修学資金制度一覧

●東北5県の自治体による修学資金制度

※この情報は、令和5年度の実績です（令和5年5月現在）。令和6年度の予定については、修学資金を希望する各県の担当課へ必ず問い合わせ、確認してください。

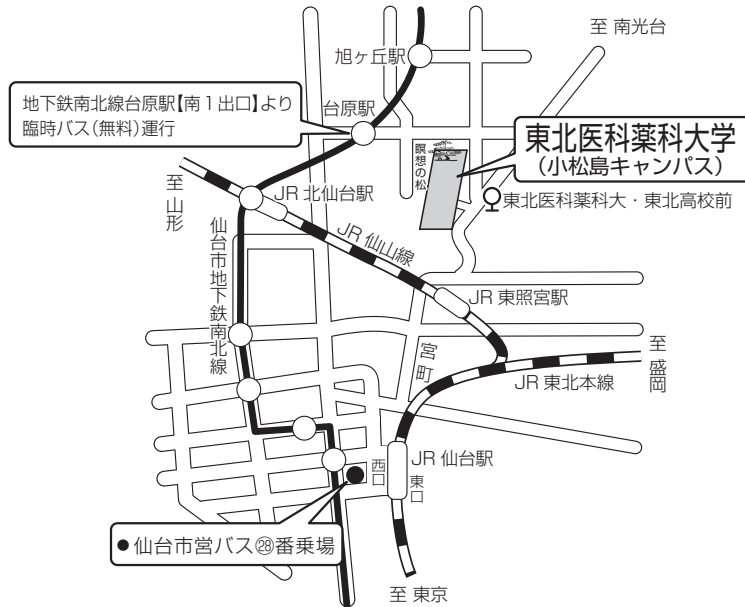
県名	青森県	岩手県		秋田県	
対象者	青森県出身者 ①青森県内高校出身者 ②青森県外高校出身者でも、出身世帯が青森県内に居住している者	全国の医学生 (岩手県出身者優先)	全国の医学生 (岩手県出身者優先)	東北医科薬科大学 医学部修学資金枠B方式 入学者	
制度名	青森県医師修学資金	岩手県市町村 医師養成修学資金	岩手県医療局医師奨学 資金「一般枠」	秋田県医学生修学資金 「東北医科薬科大学枠」	
R5年度 定員	3名程度	8名	8名	7名	
貸与 額内訳	入学時28.2万円 +15万円/月 (自宅外通学)	20万円/月	20万円/月	入学時28.2万円 +15万円/月 (自宅外通学)	
6年間計	1,108.2万円	1,440万円	1,440万円	1,108.2万円	
免除 規定	大学卒業後、2年以内に医師となり、直ちに県内の病院等に貸与期間の1.5倍の期間、医師として勤務	医師免許を取得し、臨床研修（原則として岩手県内で実施）後、岩手県内の市町村立病院・県立病院等で貸付期間と同期間勤務	医師免許を取得し、岩手県内の臨床研修病院における2年間の臨床研修及び医療局長が指定する県立病院等での勤務が通算して貸付期間の1.5倍に相当する期間に達すること	大学卒業後、1年6ヶ月以内に医師免許を取得し、その後直ちに貸与期間の1.5倍に相当する期間、県内の公的医療機関等に勤務（うち1/2の期間は知事が指定する公的医療機関等に勤務）	
出願	始	2月上旬	2月下旬	2月下旬	4月上旬
	至	4月中旬	4月中旬	4月中旬	4月下旬
試験 日	書類審査、面接 5月中旬	書類審査、面接 3月下旬～4月中旬	書類審査、面接 3月下旬～4月中旬	書類審査	
発表(予定)		4月下旬	4月下旬	5月下旬	
応募 要件	①青森県出身者で県外の医学部に在学者 ②将来、青森県内の病院等に勤務しようとする者	①4月に大学の医学部に入学が決定した方 ②将来、岩手県内の市町村立病院・県立病院等の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者	①4月に医科系大学に入学が決定した方 ②将来、岩手県立病院等の医師として業務に従事しようとする意思を持つ者	①将来、秋田県内の公的医療機関等に医師として勤務しようとする意志があること ②医師免許取得後、秋田県策定の「秋田県地域枠医師等キャリア形成プログラム」の適用を受けることに同意する者	
問い 合わせ 先	青森県健康福祉部医療薬務課 良医育成支援グループ Tel017-734-9288	岩手県国民健康保険団体 連合会 保健介護課 Tel019-623-4324	岩手県医療局 医師支援推進室 Tel019-629-6352	秋田県健康福祉部医務薬事課 医療人材対策室 Tel018-860-1410	

県名	山形県		福島県	
対象者	全国の医学生		全国の医学生	
制度名	地域医療従事医師確保修学資金	特定診療科医師確保修学資金	福島県へき地医療等医師確保修学資金	
R5年度定員	24名		5名	
貸与額内訳	200万円/年	200万円/年	入学金相当額上限100万円 (希望者のみ) +23.5万円/月	
6年間計	1,200万円	1,200万円	1,792万円	
免除規定	<ul style="list-style-type: none"> ・県内で臨床研修後、県内公立病院等に勤務し、その勤務期間（臨床研修含む）が、貸与期間の1.5倍に相当する期間に達すること（うち4年以上は医師少数区域等の医療機関等で勤務） ・県の定めるキャリア形成プログラムの適用に同意すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・県内で臨床研修後、県内公的医療機関の特定診療科（小児科、産婦人科、放射線科、麻酔科、救急医療）での勤務期間（臨床研修含む）が、貸与期間の1.5倍に相当する期間に達すること（うち4年以上は医師少数区域等の医療機関の特定診療科で勤務） ・県の定めるキャリア形成プログラムの適用に同意すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業後2年以内に医師となること ・医師となった後、県内の知事指定病院において行う臨床研修、その後継続して行う対象医療機関への勤務または知事が認める県内病院での後期研修のいずれかに従事した期間が、修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍に達すること 	
出願	始	4月中旬	4月中旬	4月上旬
	至	6月上旬	6月上旬	5月上旬
試験日	書類審査、面接 7月	書類審査、面接 7月	書類審査、面接 5月下旬	
発表(予定)	9月	9月	6月	
応募要件	<ul style="list-style-type: none"> ①医学を履修する課程に在籍している者であること ②卒業後山形県内の医師確保が必要な地域に勤務する意思を有していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①医学を履修する課程に在籍している者であること ②卒業後山形県内の医師確保が必要な診療科（小児科、産婦人科、放射線科、麻酔科、救急医療）に勤務する意思を有していること 	<ul style="list-style-type: none"> ①医学を履修する課程に在学している者であること ②将来、福島県内のへき地診療所、県立病院等に医師として勤務する意思があること 	
問い合わせ先	山形県健康福祉部 医療政策課 地域医療支援室 Tel.023-630-3159		福島県地域医療支援センター (福島県医療人材対策室) Tel.024-521-7881	

●試験場

※受験者以外は試験場に入れません。付添者控室は設置していません。

●仙台試験場 ※一次試験（一般選抜）・二次試験



※駐車場はございません。

※近隣住民のご迷惑となりますので、車での送迎はお控えください。

※一般選抜の試験当日は地下鉄南北線台原駅と東北医科薬科大学（小松島キャンパス）間で臨時バス（無料）を運行いたしますのでご利用ください。

運行時間（随時運行）

- 一般選抜一次試験
 - 〈台原駅→大学〉 8:10～8:50
 - 〈大学→台原駅〉 16:10～16:30
- 一般選抜二次試験
 - 〈台原駅→大学〉 8:10～8:50
 - 〈大学→台原駅〉 11:50～面接終了まで

【仙台市地下鉄を利用の場合】

- 地下鉄南北線仙台駅より泉中央行に乗車
台原駅下車／徒歩15分

【JR 仙山線を利用の場合】

- JR 仙台駅より山形方面行に乗車
東照宮駅下車／徒歩15分

【仙台市営バスを利用の場合】

- JR 仙台駅前（西口）@ 番乗り場より
- 宮町・南光台入口経由 旭ヶ丘駅
- 宮町・小松島三丁目経由 台原駅
- 宮町・台原駅経由 瞑想の松循環に乗車
東北医科薬科大・東北高校前下車／徒歩すぐ

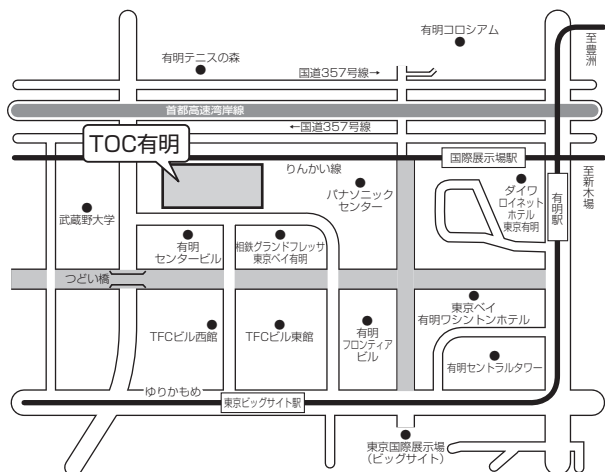
東北医科薬科大学 小松島キャンパス

宮城県仙台市青葉区小松島 4-4-1 TEL 022-234-4181 (代)

●東京試験場 [有明]

※一次試験（一般選抜）のみ

- りんかい線 国際展示場駅下車／
有明コロシアム方面出口より徒歩3分
- ゆりかもめ 東京ビッグサイト駅下車／北口より徒歩4分
- ゆりかもめ 有明駅下車／西口より徒歩4分



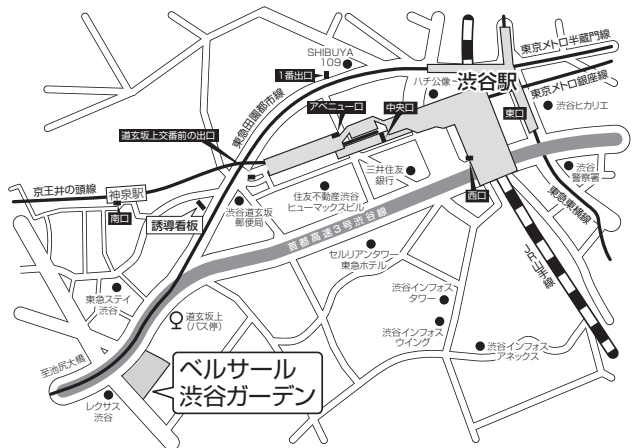
TOC有明

東京都江東区有明3-5-7

● 東京試験場 [渋谷]

※一次試験（一般選抜）のみ

- JR 線・銀座線・東横線・半蔵門線・副都心線
渋谷駅下車／西口より徒歩 10 分
- 京王井の頭線
神泉駅下車／南口より徒歩 6 分
- 東急バス「渋谷駅」から乗車 約 3 分
「道玄坂上」バス停より徒歩 1 分

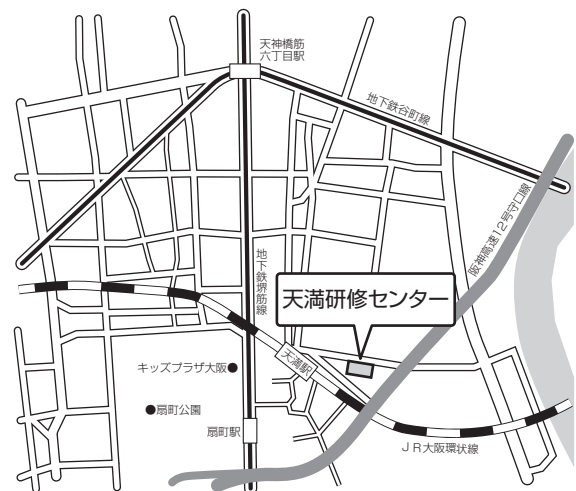


ベルサール渋谷ガーデン

東京都渋谷区南平台町 16-17 住友不動産渋谷ガーデンタワー

● 大阪試験場 ※一次試験（一般選抜）のみ

- JR大阪環状線 天満駅下車／徒歩 2 分
- 地下鉄堺筋線 扇町駅下車／1 番出口より徒歩約 7 分
- 地下鉄谷町線 天神橋筋六丁目駅下車／
12 番出口より徒歩約 10 分

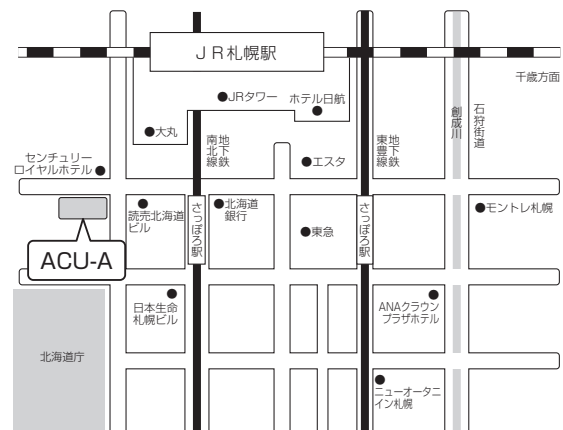


天満研修センター

大阪府大阪市北区錦町2-21

● 札幌試験場 ※一次試験（一般選抜）のみ

- JR 線・地下鉄
札幌駅下車／南口より徒歩 5 分



ACU-A (アスティ45)

北海道札幌市中央区北 4 条西 5 丁目

●令和7年度総合型選抜の新設並びに一般選抜の募集人員の変更について（予告）

本学医学部医学科において令和7年度入学者選抜（令和6年度実施）から「総合型選抜」（募集人員20名）を導入いたします。これに伴い、一般選抜の修学資金枠A方式（宮城県）の募集人員を現行の30名から10名に変更いたします。入学定員100名については、変更はありません。なお、本予告は現時点のものであり、予告内容について変更が生じた場合には速やかに公表いたします。また、出願の際は、令和7年度学生募集要項を必ず確認してください。

<総合型選抜の概要>

1. 募集人員：医学部医学科 20名

2. 出願資格

次のいずれかに該当する者で、入学までに18歳に達する者

- ①高等学校（中等教育学校を含む）を令和7年3月卒業見込みの者または令和3年3月以降に卒業した者
- ②高等専門学校3年次を令和7年3月修了見込みの者または令和3年3月以降に修了した者
- ③文部科学大臣が指定した専修学校の高等課程を令和7年3月までに修了見込みの者または令和3年3月以降に修了した者（文部科学大臣が定める日以後に修了見込み・修了の者に限る）

3. 出願要件

次の①から④の条件をすべて満たし、本人および保護者等の保証人が同意のうえ、確約できる者

- ①本学への入学専願で合格した場合、入学することを確約できる者
- ②高等学校3年次1学期または前期まで（既卒生については3年次修了時まで）の調査書の「全体の学習成績の状況」が3.8以上の者で、数学においては数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、B（理数科においては理数数学Ⅰ、Ⅱ、理数数学特論、新課程においては数学Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、A、B、C）、理科においては化学、物理、生物、（理数科においては理数物理、理数化学、理数生物）から2科目以上を履修した者または履修中の者
- ③入学後、東北5県（青森県、秋田県、岩手県、山形県、福島県）（以下「東北5県」という。）いずれかの県の修学資金に必ず応募することを確約できる者
 ※採用された場合、各県が定める医療機関等に一定期間勤務することになります（東北5県の自治体による修学資金制度一覧を参照）。
 ※東北5県のいずれの修学資金にも採用されなかった場合は、応募可能な東北5県市町村の修学資金をご案内することもできます。採用された場合、各市町村が定める医療機関等に一定期間勤務することになります（勤務期間は採用市町村の修学資金制度に拠る）。
- ④いずれの修学資金にも採用されなかった場合は、本学卒業後、東北5県の医療機関に5年間（臨床研修含む）勤務することを確約できる者
 ※東北5県のいずれかの大学病院および連携病院での5年間の勤務（臨床研修＋専門医プログラム）を推奨します。
 ※修学資金枠B方式とは異なり本学からの修学資金の貸与はありません。

4. 出願書類

志願票、誓約書（本人及び保証人（保護者等））、自己推薦書、推薦書、履歴書および活動実績書、調査書

5. 試験日程および選抜方法

令和6年11月下旬、小論文試験と面接試験を各1日の2日間で実施
 出願書類、小論文試験、面接試験により総合的に選考し、合格者を決定します。

試験科目等	試験時間	配点
数学小論文	70分	100点
理科小論文	70分	100点
英語小論文	70分	100点
面接	20分	点数化
書類	—	点数化

●令和7年度入学者選抜からの試験科目について（予告）

令和7年度入学者選抜（令和6年度実施）からの試験科目は次のとおりです。

なお、本予告は現時点のものであり、予告内容について変更が生じた場合には速やかに公表いたします。出願の際は、令和7年度学生募集要項を必ず確認してください。

<医学部一般選抜（一次試験）>

教科	令和7年度試験科目	令和6年度試験科目
数 学	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B・数学C	数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B
外国語	英語コミュニケーションⅠ・英語コミュニケーションⅡ・英語コミュニケーションⅢ・論理表現Ⅰ・論理表現Ⅱ	コミュニケーション英語Ⅰ・コミュニケーション英語Ⅱ・コミュニケーション英語Ⅲ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ
理 科	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目選択	「物理基礎・物理」、「化学基礎・化学」、「生物基礎・生物」から2科目選択

<医学部大学入学共通テスト利用選抜>

教科	令和7年度試験科目	令和6年度試験科目
国 語	「国語（古文、漢文を除く）」	「国語（古文、漢文を除く）」
数 学	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B・数学C」 ＜経過措置科目＞ 「旧数学Ⅰ・旧数学A」、「旧数学Ⅱ・旧数学B」	「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ・数学B」
外国語	「英語（リーディング・リスニング）」	「英語（リーディング・リスニング）」
理 科	「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択	「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択

<令和7年度入学者選抜における旧教育課程履修者に対する経過措置>

本学個別学力試験の各教科の出題範囲設定において、新教育課程による出題科目とこれに対応する旧教育課程の科目とで共通の内容を出題範囲とするよう配慮いたします。

大学入学共通テスト利用選抜については、数学において経過措置科目を選択科目として認めます。



東北医科薬科大学

〒981-8558 宮城県仙台市青葉区小松島四丁目4番1号
TEL 022-234-4181(代)
FAX 022-234-1785
<https://www.tohoku-mpu.ac.jp/>